

この作品は、パソコンなどでの閲覧を想定して制作された
「デジタルコミック」となっています。

ところどころ、G I Fアニメを活用した動く演出が用いられておりますので、
閲覧に際しては、G I Fアニメが再生可能なビューワソフトを
ご使用なされることを推奨いたします。

この赤丸が左右に動いて見えていれば
再生環境はバッチリです。





Circle-ENZIN

優二郎 SIDE



はあっ…

はあっ…



はあっ…

僕は無我夢中で
走っていた…

はあっ…

はあっ…

まるで現実感が
ないまま…
ただひたすらに…

原因はわかってる……

あの……ね……

こ……こないだ
喫茶店で……お話……
したよね……

好きな人が……
できたって……

突然送られてきた

あの映像だ……!

今…横にいる
彼が…そうなの…

私が新しく赴任してきた
学校の…生徒…

あすみさんから
まさに寝耳に水の
報告を受けたー！…

僕は驚きのあまり...
何も口に出せず...

...
...
...

...
...
...

激しく混乱する中...
彼女はこう告げた...

今から彼に
私の処女を
捧げます：

あの：：優二朗さんには
とても辛い映像に
なるかもしれないけど
ちゃんと最後まで
見ててね：

初めは

「何かの冗談だろ……？」

はあっ……

と……むしろ思った……

はあっ……

だが

うあ……ち……血が……
チンポをつたって
でてきたっ

あざっ……

ずちゅっ……

め……

ずちゅっ……

ずちゅっ……

ずちゅっ……

あがつ……

処女膜が破れた
証拠よ……
当然でしょ……



映像にはその後…僕の願いを
打ち砕く内容が映し出され…

あぎっ…

あぎっ…

すちゅっ…

めいっ…

あぎっ…

先生がずっと
大事に守ってきた
処女マンコ…すごく
気持ちいいですよ…

すごいわ：
彼氏にビデオ送るって
いうのに：

すっかり抱き合って…
恋人みたいにな
まぐわってる…

彼…
この映像観たら
シヨツクで
立ち直れない
かも…

ずちゅ…

どろろ…

あ…

わっ…

あ…

あ…

ずちゅ…

どろろ…



悪夢のようだな…

映像が終わるところには…

変わり果てて

横たわる彼女が…

そしてずっと


ナレーションのように
画面の外から聞こえていた
女性の声が…

はあっ…

はあっ…

最後に

こう告げたのだ



えー
処女を失ったばかりの
原崎先生ですが：

実はこの後
ラブホテルに移動して
今日は朝まで
セックス漬けに
される予定です

はあっ…

どろろろろろ

さて…
気になるその
ホテルの名前と
場所ですが！

どっく…

●●町3丁目の…
ホテル街にある…
ホテル●●の…

どっく…

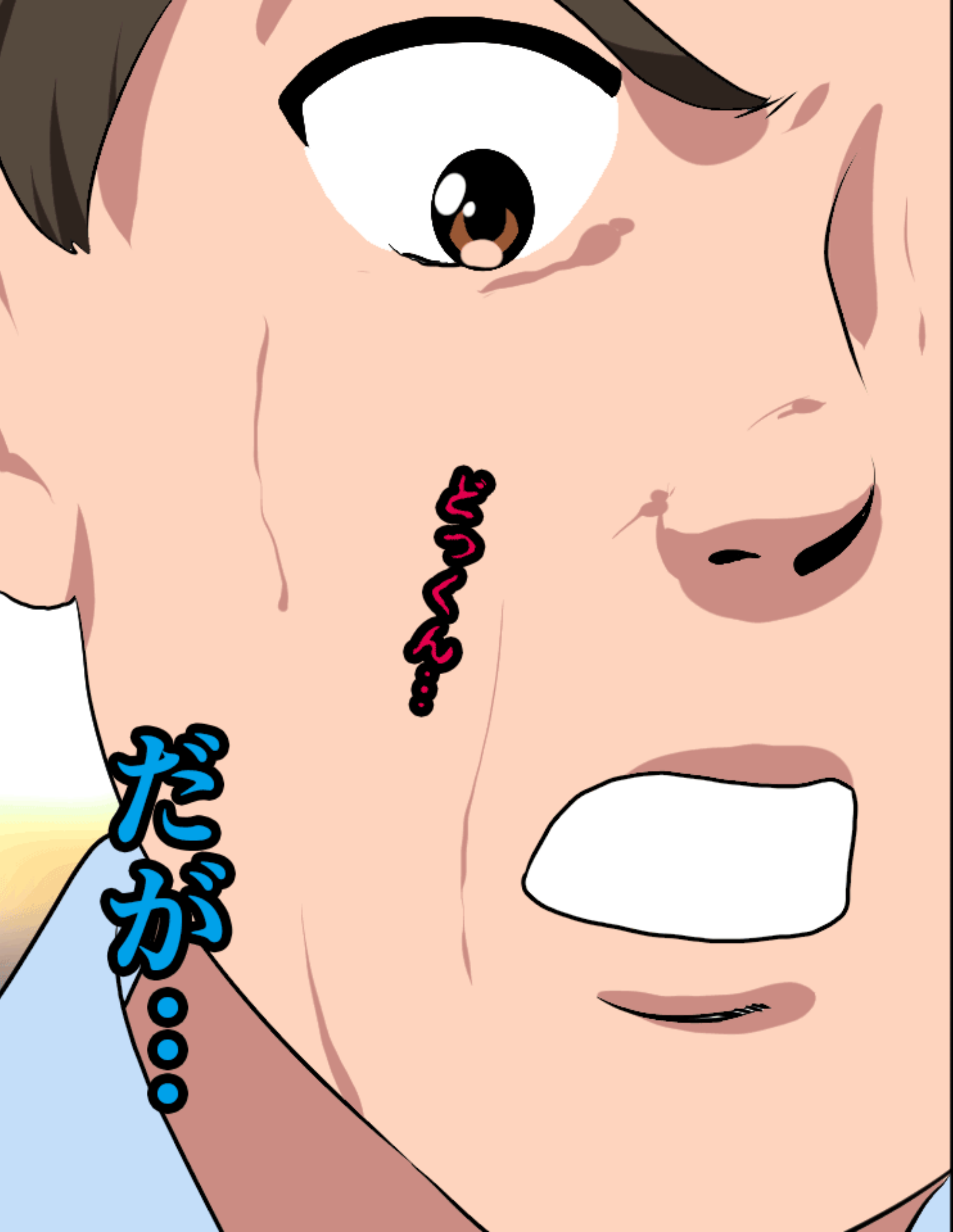
行っては

いけない…

どっくろ…

きつと…そこには…

見てはいけないモノが
待っている…



だが...

...

...

直感でそう感じていた...

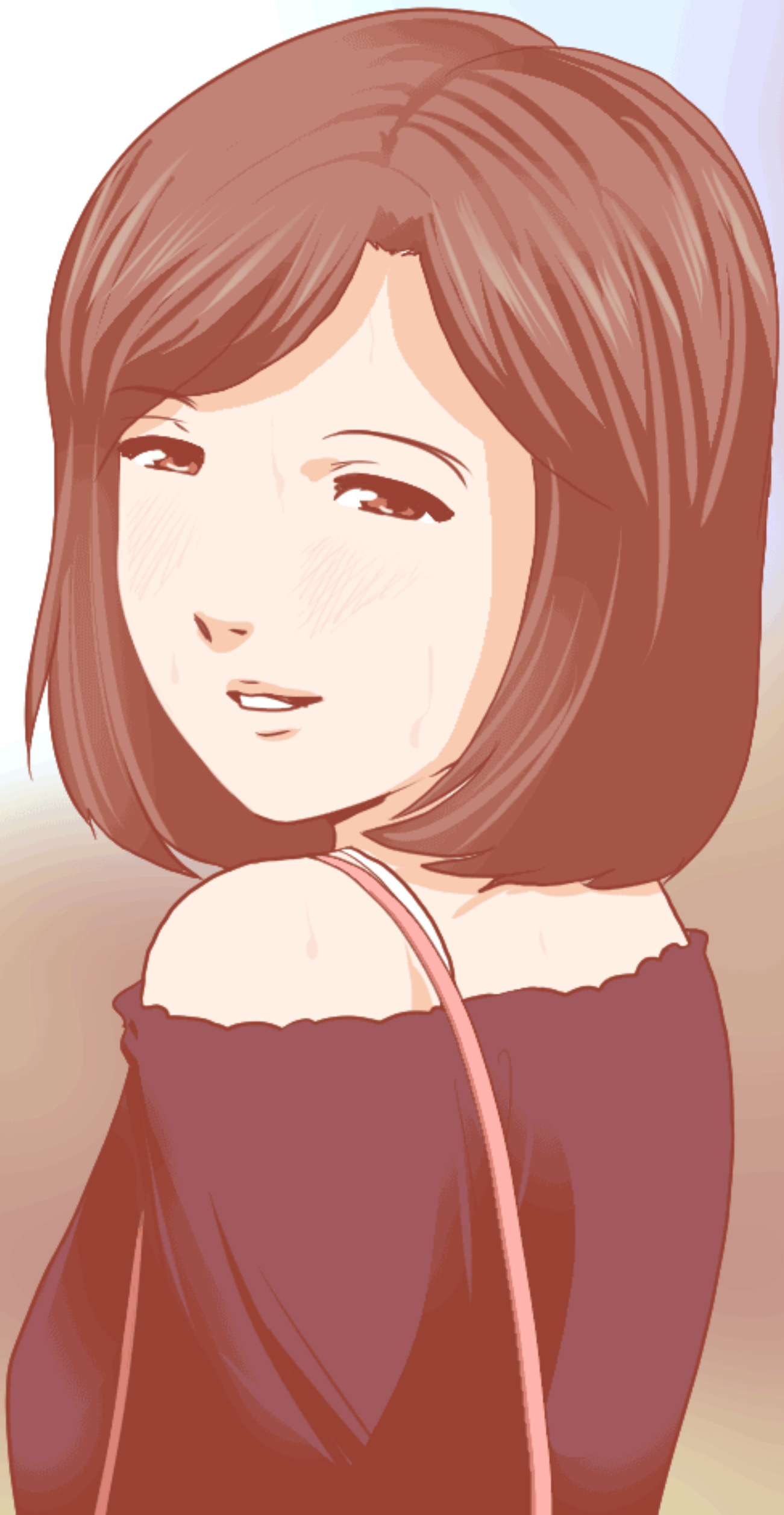
すぐに僕は
無我夢中で
走り出して
いた……



頭の中はパニック状態
だった……

身体が勝手に動いたのだ

未だに…信じられなかった…



まだかあの…あすみさん…が…

彼女が

僕を裏切るわけがない…

きつと何かの

間違いなんだと…!!



あんな映像を

見させられた直後で

きつと嘘……

何かの冗談……

そう願っている

自分がいた

くそっ…！
なんで出ないんだ！

頼む…
出てくれ…！



今すぐ電話に出て
「あれは冗談でした」
って言ってくれよ…！

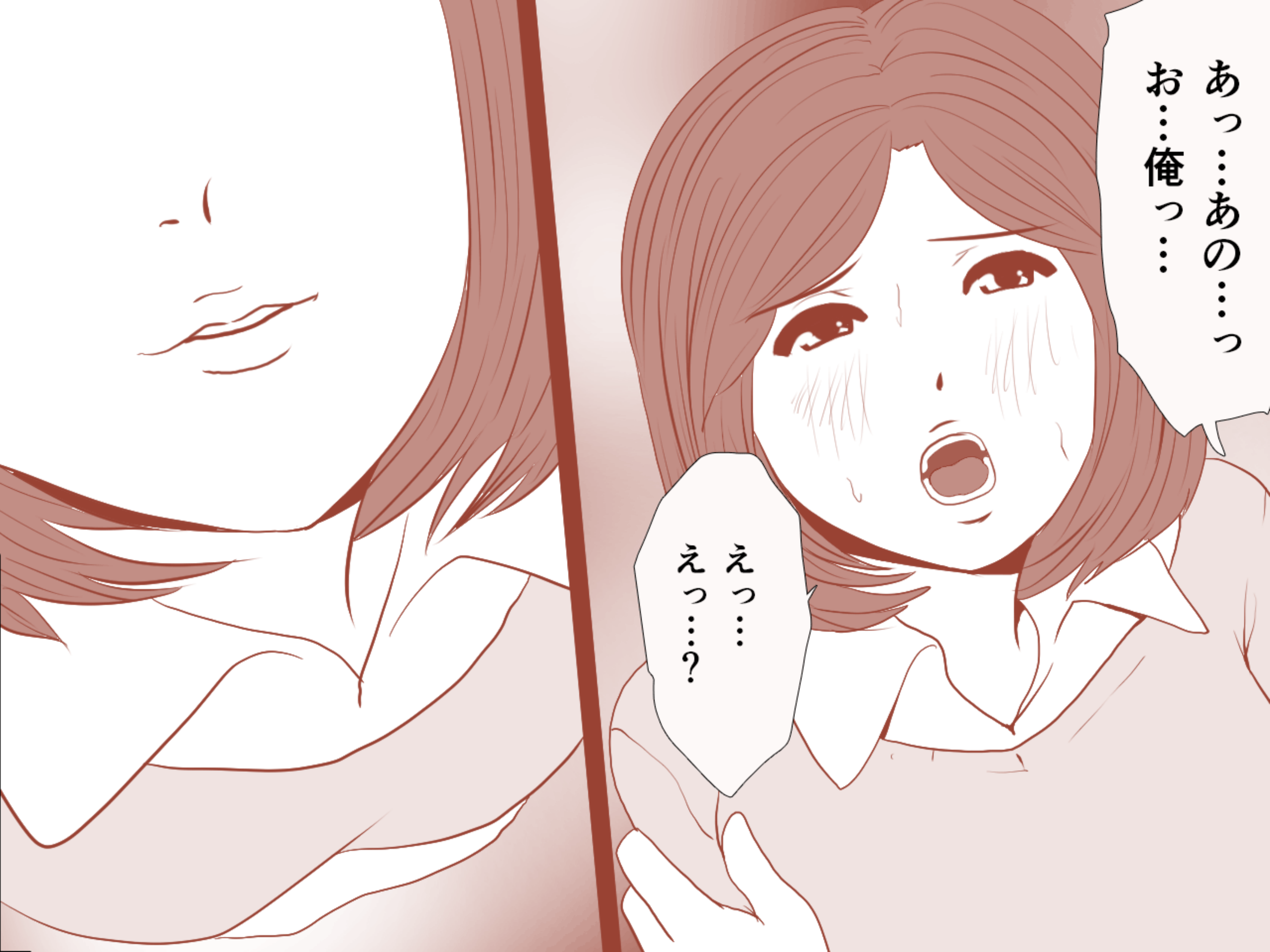
あさし……！

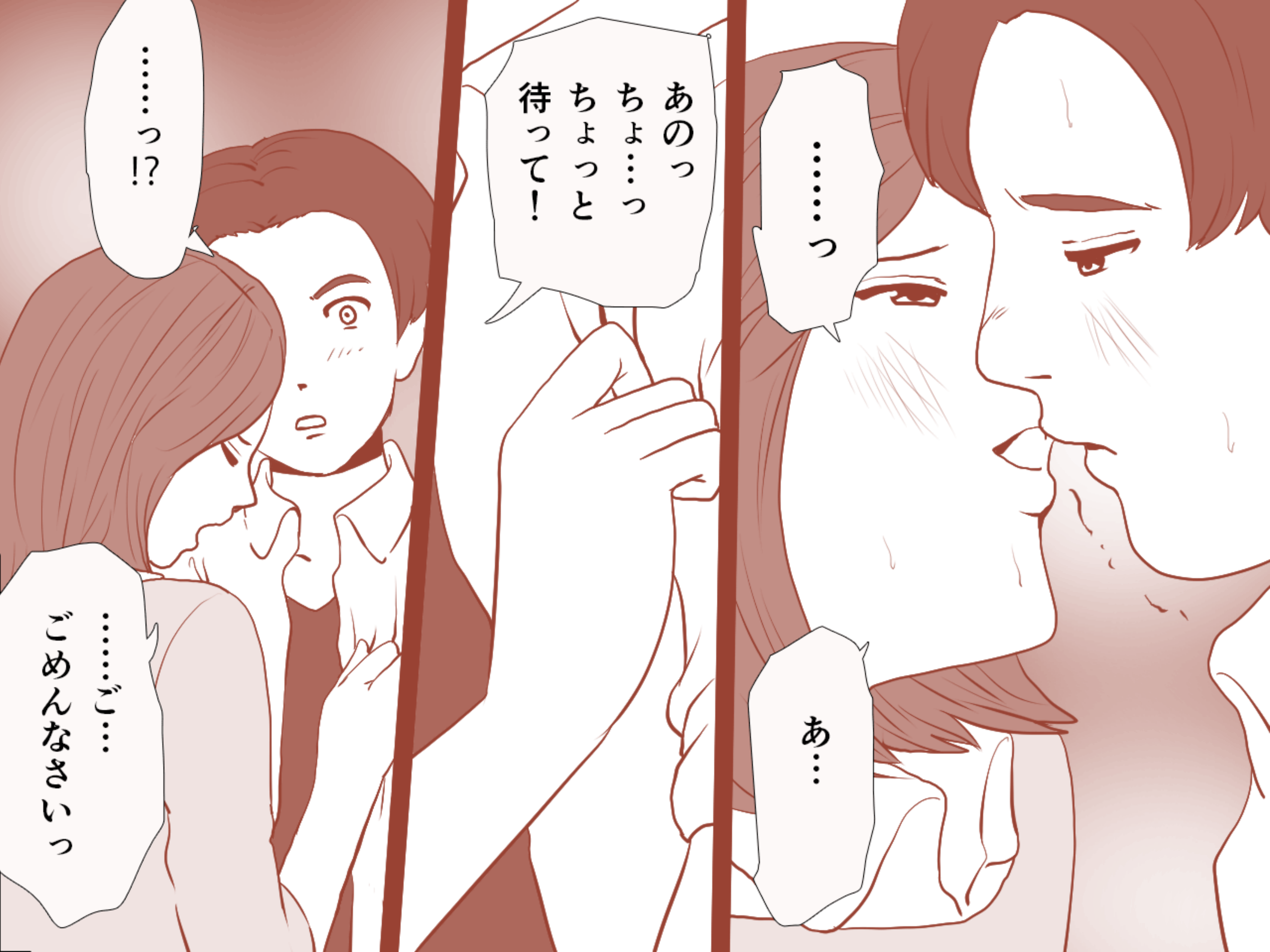
あすみさんっ！



あっ…あの…っ
お…俺っ…

えっ…
えっ…?





……っ!?

あのっ
ちよ……っ
ちよっ
と
待って!

……っ

……っ
ごめんなさいっ

あ……

その…ま…
まだ心の準備が…
できてなくて…

怖い…

いめんなさっ…！

アッ…

あすみさんっ…！



僕とのデートの際…

キスでさっえ…

拒んだあすみさん…



そう…彼女は…
あすみさんは…

キスでさっえ…

勇気がなくて

踏みとどまる…そんな

女性のはずなんだ…!

彼女に限って…
僕を裏切ったりなんか
するもんか…!!

どっしり…



どっしり…

きつと何か…
事情がある…!!



あ…
あすみさんっ!!?

出た!

…っ!

あすみさんっ!!?



あすみさんっ!!?

あすみさんっ!!?



じゅぽう...

じゅぽう...

あ…あす…

じゅぼり…

じゅぼり…

な…なんだ…?

原崎さん



な…なんの音だ…？

じゅぼっ…

ぶっ…

じゅぼっ…

じゅぼっ…

じゅぼっ…

んっ…



ママが……の音……

じゅぽっ……

んっ……

じゅぽっ……

んっ……

んっ……んっ……んっ……



詳細にはわからない…

じゅぼっ…

ふっ…

どっく…

でも…わからなくな^{じゅぼっ}くても

んっ…

その「音」は…僕の心に
鈍い痛みをもたらしした…

まるで…思春期の頃の…

初恋のもどかしさにも

似た…

じゅぼっ…

ふい

じゅぼっ…

じゅぼっ…

息苦しくて…

じゅぼっ…

んっ…

せなくて…

鈍い…胸の痛み…

あ…あす…み
さん…

じゅぼり…

ん…

…っ！

じゅぼり…

ん…

ん…



じゅぼつ…

じゅぼつ…

…

違う…

じゅぼつ…

あすみさんじゃない…!

んっ…

彼女がそんなこと
するわけが…

んっ…

じゅぽっ…

じゅぽっ…

ほら…彼氏…さんだよ
声…
聞きたいって…

じゅぽっ…

じゅぽっ…

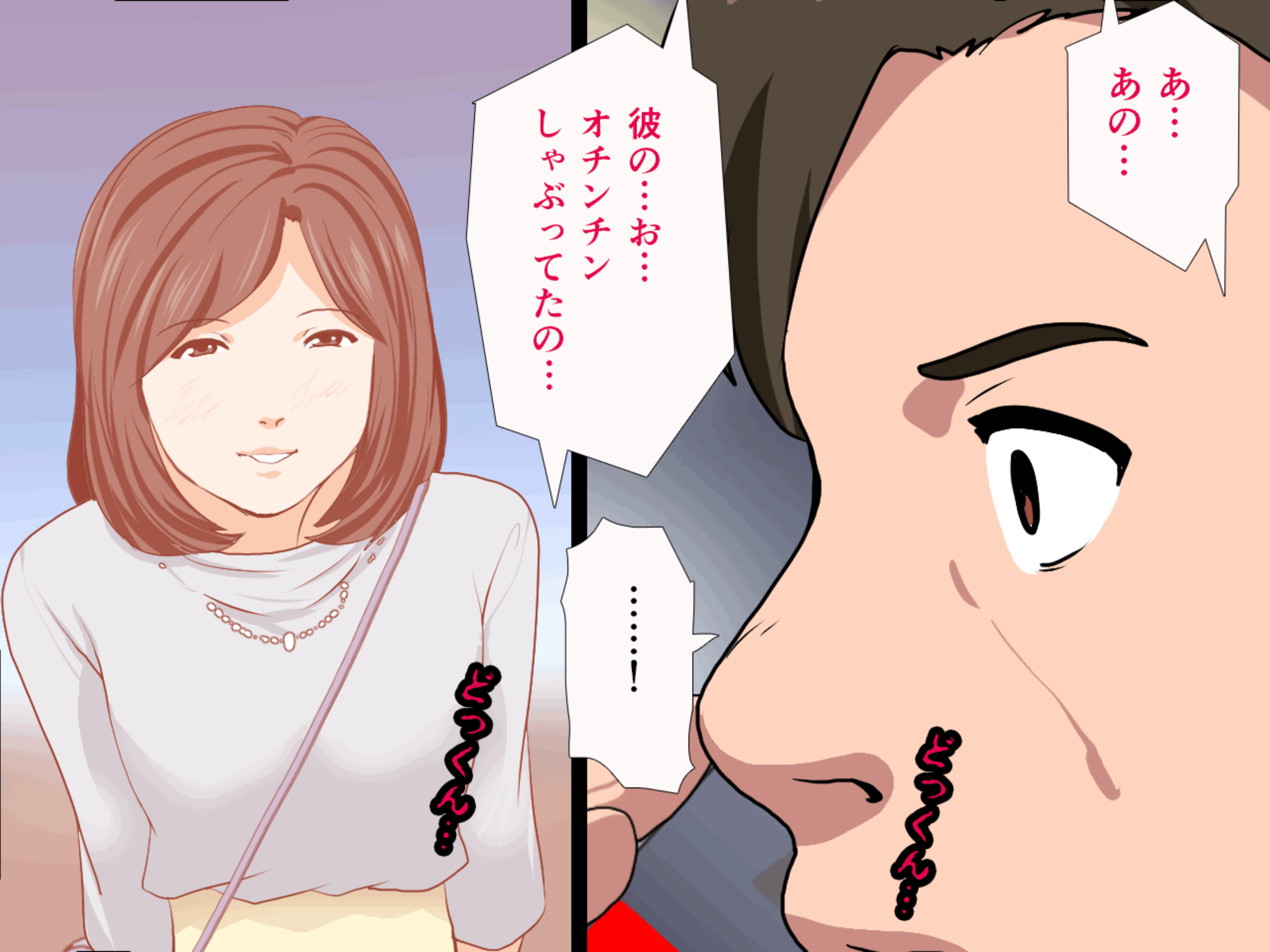


ゆ：優二朗さん…
ごめんね…今…
ちよ：ちよっと
手が離せなくて…

どっくどっく…



先生：…どうして
手が離せないか
説明しなきゃ
わかんないよ
彼氏も…



彼の……お……
オチンチン
しゃぶってたの……

あ……
あの……

……
……
……
……
……
……
……
……
……
……

……
……
……
……
……

……
……
……
……
……

その時…僕の胸の鼓動は
今まで感じたことがない
くらいに…

バクバクしていた

ぞろぞろ…

ぞろぞろ…

じゅぽっ…

んっ…

ふっ…



あすみさんっ！

カチヤッー



.....!

だつてさ…
じゃ…早く来て
くださいね

カチヤッー

カチヤッー

催眠式教育



第十一話 「いつの間にか少女は」

HOTEL
ホテル

カキタシ...

カキタシ...

カキタシ...



あ…

やつと
きたわね…

ぎゅんぎゅん…

ぎゅんぎゅん…

ご……ごこの人……

映像にでてきた……

遅かったわね
ギリギリよ……

あ……あなたか
あの映像を
送ったのは……！

ちよつと……人を
犯人みたいに
言わないでよ

私はただの進行役……
ちなみに紫藤先生の方は
お子さんを迎えにいった
から 今は私だけよ……

こ…こんなこととして
ただで済むと
思ってるのか…！

こんなこと？

まるで犯罪でも
おかしてるかのような
言い方ね…
ちゃんと映像みた？

か…彼女は！
あすみさんは
どこだ！



さつきから
そこに...

.....
っ

.....



.....!



いるわよ...

どっしょくろ...

その時：

僕の直観が

既に教えていた！！

どっしょくろ...

その角の向こうにあるのは…

ぎゅんぎゅん…

見てはいけないものだ…

ぎゅんぎゅん…

だが…

ぎゅんぎゅん…





彼女は...そこにいた。

ふんふん...



ふんふん...

何をしようか

してるか一瞬でわかる

ポーズをとっている

彼女と...

見知らぬ男。

どひょん...



いや…見知らぬ男ではない

今から彼に
私の処女を
捧げます…

あの…優二朗さんには
とても辛い映像に
なるかもしれないけど
ちゃんと最後まで

コイツは…

映像に映っていた…

あの男…だ…

最初に頭に

浮かんだのは…

どうして…?

やばい…やばい…やばい

これは…見ちやいけな

部類の場面だ…!

ってこと…

「トラウマに
なるかもしれない
場面だ……！」

まだ詳細に
わかってない内から
直観がそう
自分に警告していた……

急速に高まっつてらる

動悸……!!

ふひっふひっ……

胸が締め付けられる
ように激しく

脈打つ……!!

ふひっふひっ……



彼女の浮気現場に…
遭遇した男の
心境とは…
こういうものか…！

ぎゅっ…

なごごとぐちやぐちやの
頭が考えられていると…

やあ…
遅かったですね

もう一回戦
すでに済ませちゃい
ましたよ

いやあ…
見せたかったなあ…
さっきの
僕たちのセックス…

……

……

……

いや：教室で
一回してるから
すでに2回戦目か

もう2回も射精
しちゃったから：
膣の中僕の精子で
いっぱいだ：

うわ：
おもらしみたい
に漏れてきちゃった：

ぬちぬち...

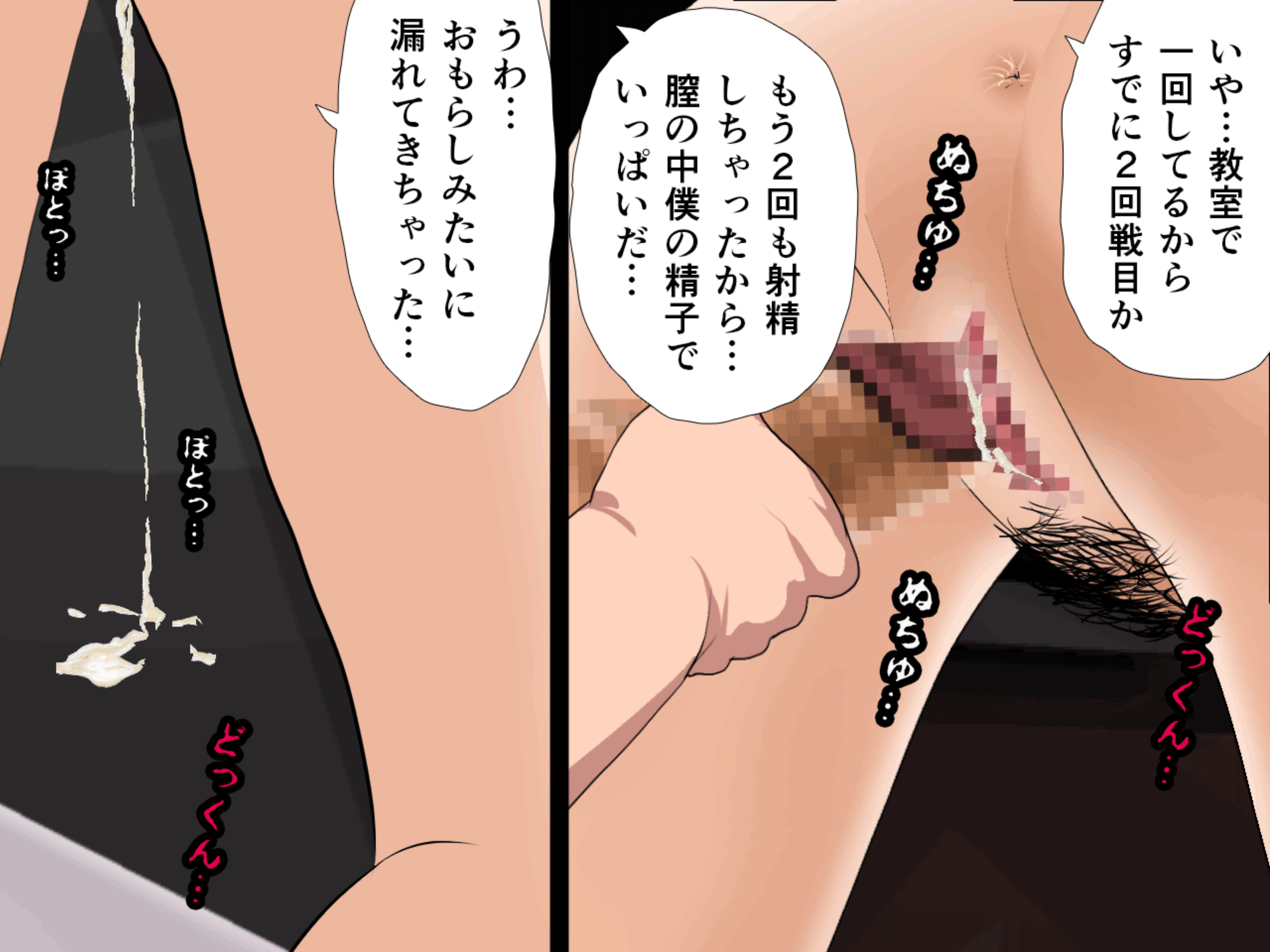
ぬちぬち...

ぷんぷん...

ぼんぼん...

ぷんぷん...

ぼんぼん...



めちゅめ...

まだ少し
痛がってたみたい
ですけど...
今ので徐々に
慣れつつあるみたい
ですよ...
あなたの彼女

いや...あ...

ふんふん...

ふんふん...



顔隠れなごで...

う...うう...
は...はい...

言ったでしよ...
ちやんと彼に
見てもらわなきや
授業にならないって...

ふんふん...

ふんふん...

ね…
びっくりした
でしょ？
彼女の姿…

……っ！

これから
あなたにも
じっくり彼女の
「オンナ」を
見てもらうわ…

ね…その前に
聞かせて…？

あなたの中の
原崎先生って
どんなイメージ？

やっぱり…
清楚で…可憐な
少女のイメージかしら

あ…当たり前だ！


か…彼女は
そんなことをする
人じゃない！

か：彼女は：
い：今時の女性では
珍しいくらい
すごくピュアで…

清楚で：
奥ゆかしく：
少女みtainな
可憐さも持ち合わせた
素敵な女性：！

ふんふん…

ふんふん…



本来なら
こ…こんなことを
する人じゃ
絶対にならないんだ！

今だってきつと
無理矢理：
何か無理矢理
そうさせられているに
違いないんだ！

ふふ…
すごい
持ち上げようね…

それだけ
彼女に惚れて
たってことね…
信じていて…
素晴らしいわ…

ふふ…じゃあ
そんな彼女が…
セックスの
気持ちよさを
覚えていったら…

…あんなに…

…あんなに…

…あんなに…

なっ……!!

なにを……っ!!?

……っ……

……っ……



まるで少女の
ように何も
知らなかった彼女が…

彼に抱かれるうちに…
あなたの目の前で
少しずつセックスの
気持ちよさを覚えるの…

どきどき…

何度も何度も
ペニスでアソコを
突かれ：次第に
快感に身をよじらせ
始めるの：

あなたが目の前で
見ているというのに…
いつしか
あなたのことなんか忘れて…
自ら快楽を求めようになる…
そんな姿：見てみたくない？

そ…そんなものっ
み…見てみたい
わけが…っ…!!

…っ…っ…っ…

…っ…っ…っ…

…っ…っ…っ…

…っ…っ…

な...なんだ...?

の...の...の...

感じ...!

息苦しくて...

せつないのに...



だめだ...！

だめだだだめだだだめだ！

どうして...？

しっかりしろ！

こいつらの甘言に

惑わされるな！



僕は…

最後まで彼女を

信じるとんだ…！

ふふ…まだ
何もしてないのに…
彼の焦燥感…
嫉妬心…胸の鈍い痛みまで
僕に伝わってくるかの
ようだね…

寝取る側の僕まで
ドキドキして
きちやうよ…

ああ…
何度やっても
たまらないなあ…

ふんふん…

ぬちゅ…

ぬちゅ…

ふんふん…

伴侶の目の前で
女性を寝取る
プレイ…って…

やっぱり…彼らの
嫉妬心が伝わって
くるからこそ…

寝取る興奮が
生まれる…

彼に罪悪感を感じる
女性がいるからこそ…
僕も興奮できるんだ…!

ああ…
またあの時間が…
来るんだ…!

…

…

杜戸先生：
紫藤先生に
くわえて：


ぬちゅ...

ぬちゅ...

ぬちゅ...

ぬちゅ...

ラスト：
原崎先生も...！
今から彼氏の前で
僕のものにする
時間が...！



原崎先生が：
彼氏の目の前で
どんな「オンナの顔」を
見せてくれるか：

ああ…ドキドキが
止まらない…！

催眠人生教育

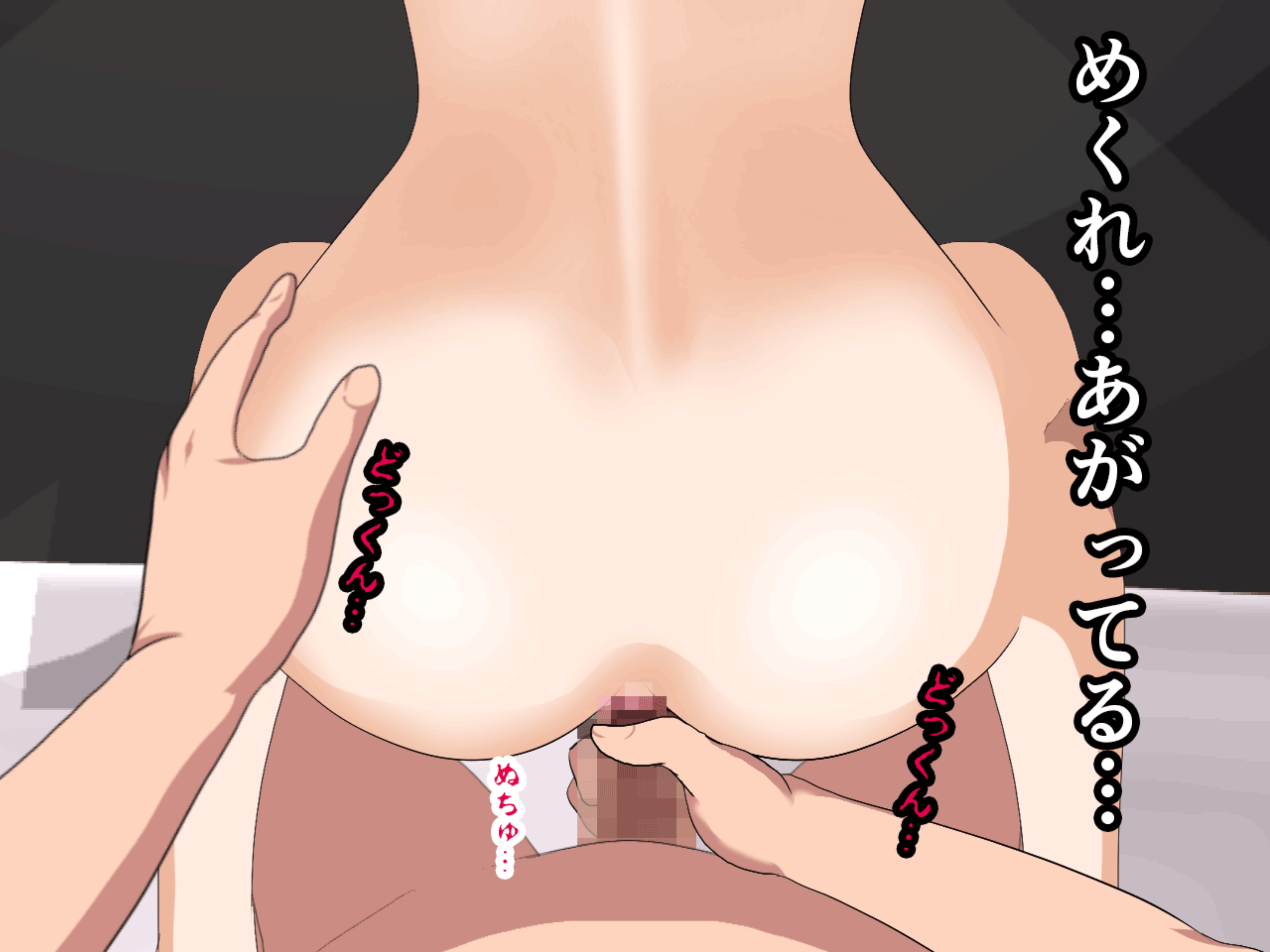
主人公 SIDE

めくれ……あがり……

……

……

ぬちゅ……



長い間塞がったままだった
処女マンコに…
いきなり連続して
極太チンポを
出し入れしたから…

原崎先生の

マンコのびらびらが
めくれあがってる…

ぬちゅ…

ぬちゅ…



そのピンピンピンまんこの
入口に…まだピンピンの
チンポをあてがら…

ふんふん…

僕は…

ふんふん…

ふんふんぽを出したり

挿れたりを…

繰り返していらた…

ぬちゅ…

「だれか…」

あ…

やっと
きたわね…



その時…彼氏が
入ってきて…

あ…あんたか
あの映像を
送ったのは…!

ちよつと…人を
犯人みたいに
言わないでよ…

ね：あなたの中の
原崎先生の
イメージって…
どんなイメージ？

やっぱり：清楚で
可憐な少女のイメージ
かしら…？

ぬちゅ…

どっく…

その後…

杜戸先生が…彼を

わざと焚き付けた

…

おかげで...

あ：
当たり前だ！

彼女は
そんなことを
する人じゃない...！

ぬちゅ...

ぬちゅ...



か：彼女は：
今時の女性では
珍しいくらい
すごくピュアで：

……っ！

清楚で：
奥ゆかしく：
少女みtainな
可憐さも持ち合わせた
素敵な女性：！

ぬちゅ…

ぬちゅ…

ぬちゅ…

僕の中に一気に

膨れ上がったのは…

「寝取っっている」

という実感…

ぬちゅ…

ぬちゅ…

ぬちゅ…

ああ…わかる…

彼が…今感じてる

動悸…焦り…嫉妬心が…

ぬちゅ…

ほ…本来なら
こ…こんなことを
する人じゃ
ないんだ…!

それらがまるで

自分が感じててるかのように
手に取るようにわかる……

い……今だって
無理矢理……
何か無理矢理
そう……させられて
いるに違いないんだ！

ぬちゅ……

きつと今…彼が
感じているのは…

「女性に対する不信」

どきどき…

ぬちゅ…

恐らく自分の中にある
彼女の一番ピュアな
イメージを思い出し
ている...

ぬちゅ...

ふんふん...



そんな彼女が
自分からこんなことを
するはずがない……!!

ぬちゅ……

どっしょ……

どっしょ……

脅されて無理矢理……
そうであって欲しい
と思ってる……

そらうでなければ…
彼女の裏切りを…
認めてしまから…

ふっふっふ…

ぬちゅ…



あのピュアで…清楚だと
信じていた彼女が僕を
裏切ったなんて知ったら…

もう女性を誰も

信じられなくなる…!!

どしどし…

ぬちゅ…

どしどし…

彼は今

そういう不信と

戦っているんだろ...



ああ...わかるよ...

彼氏さん...

ふんふん...

ぬちゅ...



ふんふん...



寝取ってる僕まで

ドキドキしておろおろ...

ドキドキ...

ぬちゅ...

ドキドキ...

ああ...ほんとうに

たまたらないよ...

先生…もう少し
足を…広げて…

腰を
低く落として
くれる…？

ぬちゅ…

ぬちゅ…

ぬちゅ…





その何気ない
動作を観て…
彼が一瞬苦悶の表情を
見せた

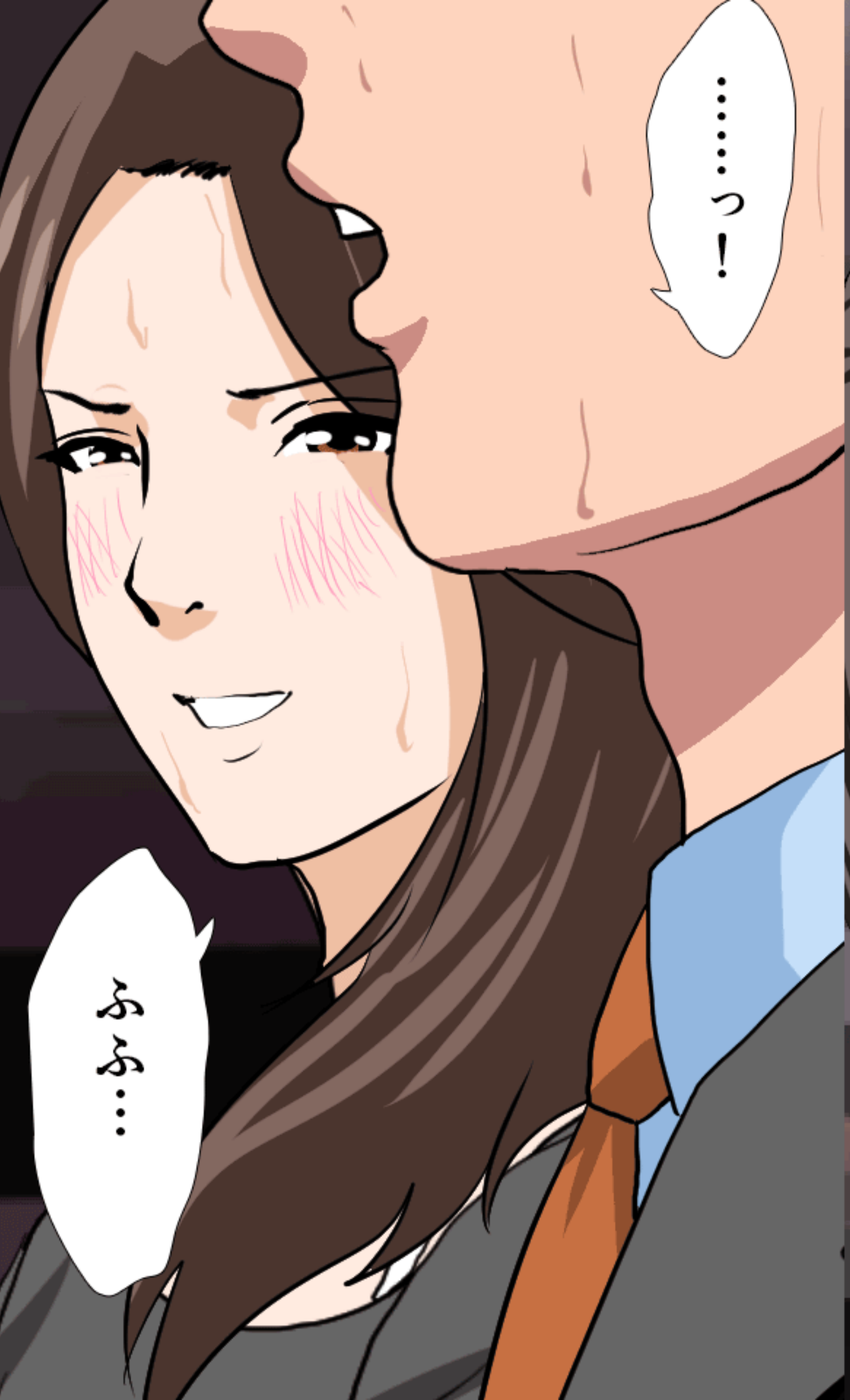


……ッ！

セックスのために…
男の挿入のために…
股を開いて
挿れやすくした…

…っ！

何気ない動作だが
彼女がそれを
したことが
ショックに
見えたらしい



……っ！

……



彼女自身その……
気づいたらしく……

気まぎすそらうに
少し目を伏せた

ピンと……緊張感と……
寝取りの興奮が
湧き上がる中……

い……挿れるよ……

僕はついに
チンポを照準に合わせる……

ああ…堪らなら…

ムンキムンキ…

ぬちゅ…

ムンキムンキ…

今から…原崎先生が…
彼氏に…トラウマを
与えちゃう…かもしれない…

そんなセックスを...

あ...っ

あ...っ

ぬちゅ...

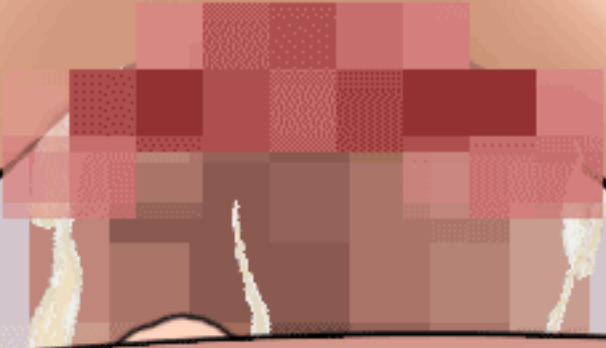
今から...

先生と...する...んだ...

あぁっ
...

あぁっ
...

あぁっ
...



ああ…
入ってくよ…

ほら…

先生の…

めくれ上がった

ビラビラが…

押し込まれて…

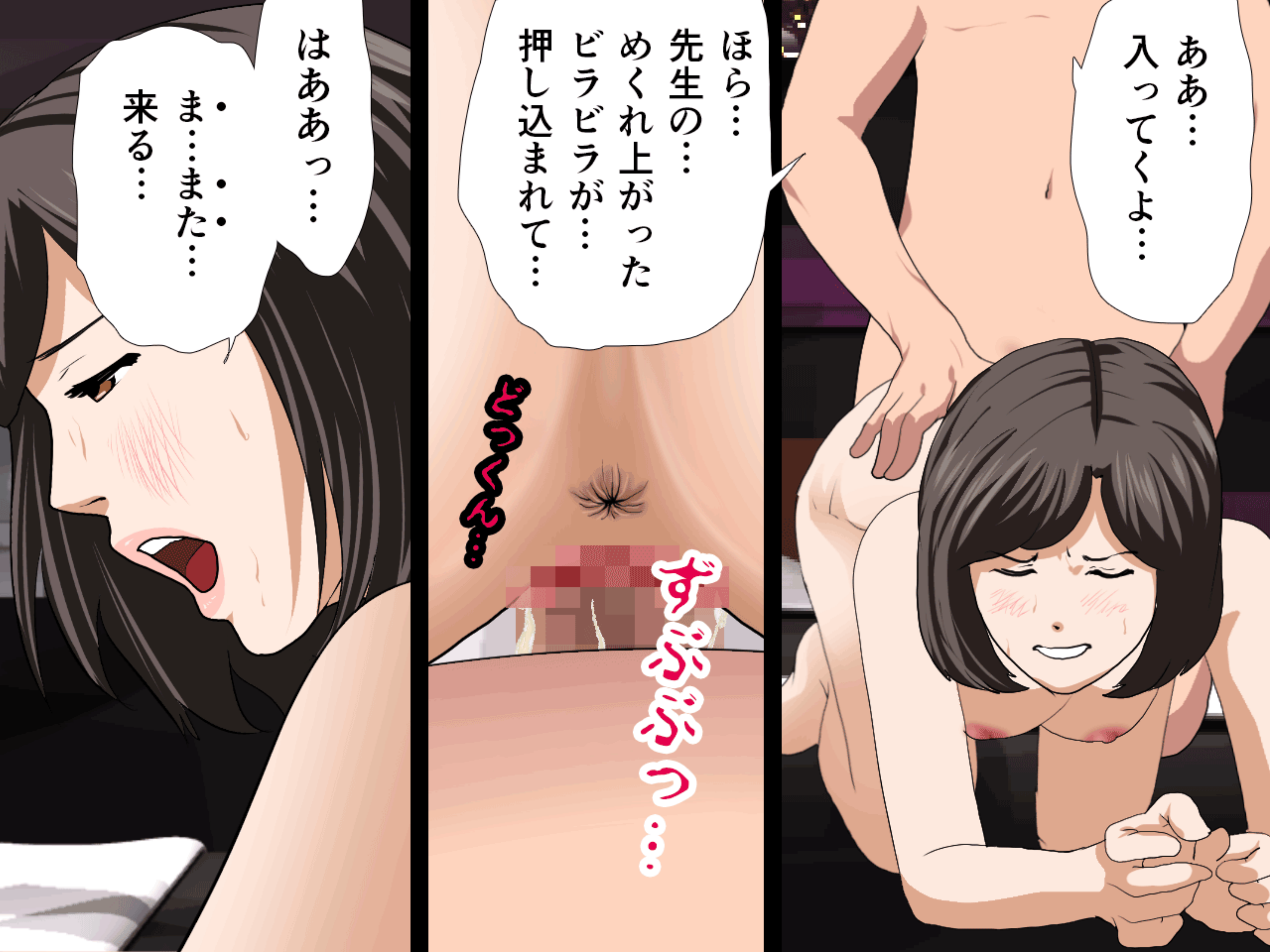
あ…あ…あ…

ずんずん…

はああっ…

ま…また…

来る…



!!

……っ

……あ……

思わず「また」

という言葉を

使ってしまったら……

また気まぎすうちに

目を伏せる

先生……

ぎゅんぎゅん……



先生…僕は知ってるんだ…

こんな時…

彼のことを

思いやったり…

気づか^ぶったり

するほど…

彼を傷つける

とそういうことを…

だって……今彼に

優しくすればおもしろいお宝……

彼の中の……

一番いいイメージのままの

彼女が……思い浮かんで……

どきどき……




A man in a grey suit, white shirt, and orange tie is shown from the chest up, looking back over his shoulder with a shocked expression. He is standing in a dark room with purple and black diagonal stripes. In the foreground, the back of a woman with long black hair is visible, wearing a light-colored, possibly white, top. The scene is dramatic, with strong lighting and shadows.

その「優しい彼女」が
裏切ってるって
確認しちゃうから…

彼の中の…
理想の彼女に
裏切られちゃうから…

…



ああ…

入った…よ…
根元まで…

体験版は以上になります！

続きはぜひ本編で
お楽しみください…！